

次世代火山研究推進事業 課題 C-1 参加機関の離脱及び追加について（伺い）

次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト 次世代火山研究推進事業 課題 C-1「火山噴出物分析による噴火事象分岐予測手法の開発」において、熊本大学は、平成 28 年度以降参加機関としてその業務に取り組んできた。今般、代表機関の東京大学より、同大学の業務主任者である長谷中利昭 特任教授が令和 3 年度末をもって同大学を退職することから、熊本大学により実施してきた業務について、これまで業務協力者として参加してきた福岡大学三好雅也 教授を業務主任者として福岡大学が引き継ぎたいとして、熊本大学の参加機関からの離脱と、福岡大学の参加機関への追加について申し出があった。変更前後の実施体制については下図の通りである。なお、長谷中氏は、令和 4 年度以降、業務協力者として本課題の実施に協力する予定である。

本件は、上述の通り、課題 C-1 の参加機関である熊本大学の離脱と福岡大学の追加について、総合協議会の承認を求めるものである。

課題 C-1 実施体制

変更前（～令和 3 年度）		変更後（令和 4 年度～）
東京大学（代表機関）	→	東京大学（代表機関）
東北大学（参加機関）		東北大学（参加機関）
静岡大学（参加機関）		静岡大学（参加機関）
<u>熊本大学（参加機関）</u>		<u>福岡大学（参加機関）</u>
常葉大学（参加機関）		常葉大学（参加機関）
早稲田大学（参加機関）		早稲田大学（参加機関）
産業技術総合研究所（参加機関）		産業技術総合研究所（参加機関）